

# 平成30年度 天理市自立支援協議会全体会

平成31年2月22日(金)午後1時30分～ 午後3時30分  
天理市役所 5階 533会議室

## <議題>

1. あいさつ
2. 平成30年度各専門部会の活動の報告
3. 当事者の講演

## <連絡先>

天理市健康福祉部社会福祉課

〒632-8555

天理市川原城町 605 番地

TEL 0743-63-1001

FAX 0743-63-5378

ホームページ <http://www.city.tenri.nara.jp/>

## 1. はじめに

### 天理市自立支援協議会とは・・・

「障害のある人が安心して生活できる地域をつくる」という目標を持つ人達が集って、どう支援していくのかを考える場です。参加者が常に目的意識を持ち実効性のあるものを目指して気持ちを一つにして取り組んでいます。

### 天理市自立支援協議会のしくみ

天理市自立支援協議会は、障害のある当事者とさまざまな部門で障害のある人を地域で支える実務関係者で構成され、情報共有や地域課題の解決に向けて話し合っています。

- ① 全体会・・・課題を提起し、解決に向けての方策を検討し、課題の振り分けと情報の共有を図る。
- ② 定例会・・・全体会の運営、困難事例・地域課題を課題ごとに内容を議論し、どの部会で解決するかなどを整理する。
- ③ 専門部会(必要に応じて随時開催)・・・課題解決に向けて具体的な施策を考える。
- ④ 事務局・・・天理市社会福祉課障害福祉係

## 2 平成30年度全体会及び定例会、専門部会の活動報告

### ◆ 平成30年度全体会

課題を提起し、解決に向けての方策を検討し、課題の振り分けと情報の共有を図る。

2月22日(金)
----------

### ◆ 定例会

全体会の運営、相談支援の内容報告、困難事例・地域課題を課題ごとに内容を議論し、どの部会で解決するかなどを整理する。

5月28日(月)	7月30日(月)	10月23日(火)	1月28日(月)	3月25日(月)
----------	----------	-----------	----------	----------

### ◆ 専門部会

課題解決に向けて具体的な施策を考える。

◇ 精神障害者部会

6月4日(月)	8月6日(月)	10月1日(月)	12月3日(月)	2月4日(月)
---------	---------	----------	----------	---------

#### ○部会の活動

- ・各参加機関からの近況報告、情報共有を図り、課題を共有して意見を出し合った。
- ・今年度は家族会、包括支援センター、相談支援事業所、社会福祉協議会、高齢者支援施設、医療機関、就労支援B型事業所、地域活動支援センター、保健センター、市社会福祉課などの幅広い分野から参加があった。それぞれの分野での活動や関わり、課題について意見交換をすることができた。
- ・精神保健福祉関連の天理版のパンフレットを作成。相談できる所やサービス・事業所が見られる内容。パンフレットの設置場所などについては、次年度以降に検討予定。

#### ○部会であがっている「地域課題」について

- ・高齢者支援で関わっているが、家族に精神疾患を持つ方がおられるケースが増えている。医療機関や支援機関と関わりがないケースもあり、どのように支援機関につなげるかが課題となっている。高齢当事者だけでなく、包括的な支援が求められている。
- ・ひきこもり対象者への専門の支援機関が不足しており、長年ひきこもっておられる場合など相談できる機関が必要。
- ・母子支援では、産後うつが発症や母親が統合失調症、父親がうつで休職中であるなど、両親に精神疾患があるケースの関わりが増えている。子供の発達相談だけでなく、両親への精神的ケアも含めて関わる必要性がある。

こもれび 梅本

## ◇ 就労支援部会

4月23日(月)	7月30日(月)	10月29日(月)	1月28日(月)
----------	----------	-----------	----------

### ～部会の動きについて～

#### ○わくわくショップ

キャンパスサポート天理(株)様、天理市アーケード商店街様のご協力の下、毎月25日26日に「てんだり～colors」の隣で「わくわくショップ」販売会を行う事となった。毎回1、2事業所で参加。

～「わくわくショップ」としてのイベント出店について～

11月18日 奈良県キャンプ協会さん企画の「体験の風をおこそう‘なら・あそびの広場’」に、「だるま会」、「さんさい」、「ぬくもり」、「そよかぜ」各事業所が出店されました。

#### ○部会の開催頻度とテーマについて

《開催頻度》 3か月に1回(議題がある時は柔軟に対応)

《テ マ》 ①就労支援に関する知識の習得のための勉強会

②それぞれの事業所における事例検討会を実施する。

※ 平成30年度は3事業所からの報告による事例検討会を実施

#### 【②事例検討会での意見と感想】

- 利用者に寄り添った支援を行っていくには、企業・行政・相談支援・事業所等とのネットワークが重要である。
- 利用者の不安、コミュニケーションの支援が就労後も必要である。しかし、手厚い、先回りの支援だけではなく、自立できるための支援も必要なのではないか。
- 社会人としての生活習慣(例えば「身だしなみ」「言葉遣い」)の必要性とその伝え方の難しさについて実感した。

#### ○その他

・平成29年度の就労B事業所の平均工賃(奈良県)を見ながら各事業所での今の取り組み状況について情報交換。

・制度に関する最新情報の共有

なら東和障害者就業・生活支援センターたいよう 村上 仁

## 3 当事者の講演会